



2024年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年7月5日

上場会社名 北興化学工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 4992 URL <https://www.hokkochem.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐野 健一
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 綿井 聡 TEL 03-3279-5152
四半期報告書提出予定日 2024年7月10日 配当支払開始予定日 2024年8月9日
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年11月期第2四半期の連結業績（2023年12月1日～2024年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年11月期第2四半期	28,938	2.2	3,402	△8.0	3,966	△1.0	2,677	4.8
2023年11月期第2四半期	28,313	5.8	3,696	10.7	4,006	5.3	2,555	△4.3

(注) 包括利益 2024年11月期第2四半期 8,469百万円 (139.7%) 2023年11月期第2四半期 3,534百万円 (31.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年11月期第2四半期	98.84	—
2023年11月期第2四半期	94.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年11月期第2四半期	83,214	54,914	66.0
2023年11月期	67,479	46,770	69.3

(参考) 自己資本 2024年11月期第2四半期 54,914百万円 2023年11月期 46,770百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年11月期	—	12.00	—	12.00	24.00
2024年11月期	—	16.00	—	—	—
2024年11月期（予想）	—	—	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年11月期の連結業績予想（2023年12月1日～2024年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,000	1.7	4,120	△6.7	5,100	△6.8	3,450	△7.3	127.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規一社（社名）、除外一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年11月期2Q	29,985,531株	2023年11月期	29,985,531株
② 期末自己株式数	2024年11月期2Q	2,904,680株	2023年11月期	2,904,485株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年11月期2Q	27,080,948株	2023年11月期2Q	27,081,116株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想に関しましては現時点で得られた情報に基づいて算定したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ホームページに掲載しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、足踏みも見られるものの、緩やかに回復しております。景気の先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されます。ただし、欧米における高い金利水準の継続に伴う影響や中国経済の減速など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっており、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。

このような状況のもと、当社グループは、2024年度を初年度とする第2次3ヵ年経営計画（2nd Stage）において、生産能力向上等の成長投資を基盤に、前計画から継続して取り組む3つの改革（収益構造改革、造り方改革、働き方改革）を柱として、収益基盤・生産基盤を強化していきます。また、各事業の成長戦略と次世代の成長領域を明確化・具体化し、農薬事業とファインケミカル事業を両輪とした経営をさらに進化していく方針です。

当第2四半期の業績は、農薬事業における販売が堅調に推移したこと等から、売上高は、28,938百万円、前年同期比625百万円（2.2%）の増収となりました。

利益面では、ファインケミカル事業の売上高減少、人的資本投資費用や物流費が増加したことから、営業利益は、3,402百万円、前年同期比294百万円（8.0%）の減少、経常利益は、3,966百万円、為替差益（134百万円）を計上したものの前年同期比40百万円（1.0%）の減少となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、2,677百万円、税金費用の減少により前年同期比122百万円（4.8%）の増加となりました。

セグメントの概況については以下のとおりです。

（単位：百万円）

	2023年11月期 第2四半期		2024年11月期 第2四半期		前年同期比	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高 (増減率)	営業利益 (増減率)
農薬事業	18,544	1,205	19,500	1,184	955 (5.2%)	△21 (△1.7%)
ファインケミカル 事業	8,833	2,449	8,586	2,191	△247 (△2.8%)	△258 (△10.5%)
繊維資材事業	929	47	846	33	△83 (△9.0%)	△14 (△29.8%)
その他	6	△6	6	△6	△0 (△3.2%)	△1 (△15.1%)
計	28,313	3,696	28,938	3,402	625 (2.2%)	△294 (△8.0%)

〔農薬事業〕

農薬事業の売上高は、国内販売が水稻剤、園芸剤ともに堅調に推移したことや、海外販売が中南米・韓国向けを中心に増加したことに加えて円安も寄与したことから、19,500百万円、前年同期比955百万円（5.2%）の増収となりました。営業利益は、営業活動費や物流費の増加等により、1,184百万円、前年同期比21百万円（1.7%）の減少となりました。

〔ファインケミカル事業〕

ファインケミカル事業の売上高は、電子材料分野が増収となったものの、海外経済減速の影響等を受けて樹脂分野の需要が減少し、また取引先の需要変動により医薬品分野が減少したことから、8,586百万円、前年同期比247百万円（2.8%）の減収となりました。営業利益は、売上高の減少に加え、中国子会社の主力品目である石化用触媒（T P P）の価格競争の影響や物流費の増加等により、2,191百万円、前年同期比258百万円（10.5%）の減少となりました。

〔繊維資材事業〕

繊維資材事業の売上高は、主に産業用繊維素材の需要減少により、846百万円、前年同期比83百万円（9.0%）の減収となりました。営業利益は、売上高が減少したことにより、33百万円となり前年同期比14百万円（29.8%）の減少となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は83,214百万円となり、前連結会計年度末比15,735百万円の増加となりました。主な内訳として、受取手形、売掛金及び契約資産、原材料及び貯蔵品、投資有価証券が増加した一方、現金及び預金、商品及び製品が減少しております。

負債の残高は28,300百万円となり、前連結会計年度末比7,591百万円の増加となりました。主な内訳として、短期借入金、未払法人税等が増加した一方、未払費用が減少しております。

純資産の残高は54,914百万円となり、前連結会計年度末比8,144百万円の増加となりました。

以上の結果、自己資本比率は66.0%となり、前連結会計年度の69.3%から3.3ポイント減少しております。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、売上債権の増加、未払費用の減少により一部資金が減少したものの、税金等調整前四半期純利益、棚卸資産の減少、短期借入金の増加により、前年同期比418百万円増加し、当第2四半期連結累計期間は2,419百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、8,154百万円の減少（前年同期は5,474百万円の減少）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益3,897百万円、棚卸資産の減少3,202百万円等の資金の増加があった一方、売上債権の増加15,126百万円等による資金の減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、761百万円の減少（前年同期は1,450百万円の減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出570百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、4,575百万円の増加（前年同期は4,105百万円の増加）となりました。これは主に、配当金の支払325百万円による資金の減少があった一方、短期借入金の増加4,900百万円による資金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年11月期の連結業績予想につきましては、2024年1月12日公表の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,628	2,419
受取手形、売掛金及び契約資産	11,166	26,331
商品及び製品	13,402	9,081
仕掛品	477	430
原材料及び貯蔵品	5,454	6,663
返品資産	13	4
その他	585	483
流動資産合計	37,725	45,412
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,403	5,432
機械装置及び運搬具(純額)	4,169	4,082
土地	962	962
その他(純額)	440	529
有形固定資産合計	10,974	11,004
無形固定資産	665	645
投資その他の資産		
投資有価証券	17,020	25,077
繰延税金資産	71	23
返品資産	50	62
退職給付に係る資産	779	796
その他	215	214
貸倒引当金	△19	△20
投資その他の資産合計	18,116	26,153
固定資産合計	29,755	37,802
資産合計	67,479	83,214

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,930	6,142
短期借入金	—	4,900
未払金	1,980	1,773
未払法人税等	678	1,326
未払消費税等	534	645
未払費用	3,253	2,876
返金負債	136	44
その他	55	87
流動負債合計	12,566	17,794
固定負債		
長期借入金	1,000	1,000
退職給付に係る負債	2,564	2,504
繰延税金負債	3,988	6,283
返金負債	524	660
その他	66	60
固定負債合計	8,143	10,507
負債合計	20,709	28,300
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,214	3,214
資本剰余金	2,608	2,608
利益剰余金	30,078	32,429
自己株式	△1,311	△1,311
株主資本合計	34,589	36,940
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,007	16,595
為替換算調整勘定	631	865
退職給付に係る調整累計額	543	513
その他の包括利益累計額合計	12,181	17,974
純資産合計	46,770	54,914
負債純資産合計	67,479	83,214

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)
売上高	28,313	28,938
売上原価	21,091	21,820
売上総利益	7,221	7,118
販売費及び一般管理費	3,525	3,716
営業利益	3,696	3,402
営業外収益		
受取利息及び配当金	126	153
受取手数料	127	177
為替差益	—	134
その他	79	118
営業外収益合計	332	582
営業外費用		
支払利息	15	15
為替差損	2	—
その他	5	3
営業外費用合計	21	18
経常利益	4,006	3,966
特別利益		
固定資産売却益	0	1
特別利益合計	0	1
特別損失		
固定資産除却損	18	70
投資有価証券売却損	7	—
特別損失合計	25	70
税金等調整前四半期純利益	3,981	3,897
法人税等	1,426	1,220
四半期純利益	2,555	2,677
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,555	2,677

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)
四半期純利益	2,555	2,677
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	943	5,589
為替換算調整勘定	68	234
退職給付に係る調整額	△32	△30
その他の包括利益合計	979	5,792
四半期包括利益	3,534	8,469
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,534	8,469

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,981	3,897
減価償却費	934	873
のれん償却額	19	19
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△101	△120
受取利息及び受取配当金	△126	△153
返品資産の増減額(△は減少)	△3	△4
返金負債の増減額(△は減少)	39	43
支払利息	15	15
固定資産除却損	18	70
固定資産売却益	△0	△1
売上債権の増減額(△は増加)	△13,347	△15,126
棚卸資産の増減額(△は増加)	2,228	3,202
仕入債務の増減額(△は減少)	2,069	202
未払金の増減額(△は減少)	△285	△314
未払費用の増減額(△は減少)	△642	△377
未払消費税等の増減額(△は減少)	919	111
その他	△219	73
小計	△4,499	△7,588
利息及び配当金の受取額	126	153
利息の支払額	△19	△16
法人税等の支払額	△1,083	△702
法人税等の還付額	1	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	△5,474	△8,154
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の売却による収入	20	—
有形固定資産の取得による支出	△1,456	△570
有形固定資産の売却による収入	0	1
無形固定資産の取得による支出	△22	△151
その他	7	△40
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,450	△761
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	4,803	4,900
長期借入れによる収入	1,000	—
長期借入金の返済による支出	△1,400	—
配当金の支払額	△298	△325
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,105	4,575
現金及び現金同等物に係る換算差額	7	130
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,813	△4,209
現金及び現金同等物の期首残高	4,814	6,628
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,001	2,419

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第2四半期連結累計期間(自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	農薬事業	ファイン ケミカル 事業	繊維資材 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	18,544	8,833	929	28,306	6	28,313	—	28,313
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	8	8	262	271	△271	—
計	18,544	8,833	937	28,315	269	28,583	△271	28,313
セグメント利益	1,205	2,449	47	3,701	6	3,708	△12	3,696

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油製品等の販売等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△12百万円には、セグメント間取引消去額8百万円及びのれんの償却額△19百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II. 当第2四半期連結累計期間(自 2023年12月1日 至 2024年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	農薬事業	ファイン ケミカル 事業	繊維資材 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	19,500	8,586	846	28,932	6	28,938	—	28,938
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	10	10	277	287	△287	—
計	19,500	8,586	856	28,942	283	29,225	△287	28,938
セグメント利益	1,184	2,191	33	3,408	6	3,414	△12	3,402

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油製品等の販売等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△12百万円には、セグメント間取引消去額7百万円及びのれんの償却額△19百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。